

# 現段階の見直し概要

(令和2年8月時点)

関係する皆様のご理解とご協力をいただきながら、予算編成においても最大限の効果が出るよう検証していきます。

## ▼事業見直し各課提案件数

総提案数 112件

## ▼事業拡充件数 2件

[主な事業]

- ・高齢者世帯除雪費助成
- ・家庭育児支援金

## ▼事業等廃止件数 30件

(うち報償費、補助金及び負担金24件)

[主な事業]

- ・教育文化資料館運営費
- ・「かねやま大楽校」実行委員会補助金
- ・町高齢者運転免許講習受講費補助金
- ・ブラックラズベリー等栽培支援事業費補助金
- ・有機資材(堆肥)利用促進事業助成金
- ・観光大使報償費
- ・子どもベンチャーマインド育成事業謝礼
- ・地域公民館大会

## ▼歳出抑制及び歳入確保

[主な事業]

- ・町長交際費の見直し(実施済み)
- ・長寿祝い金の見直し
- ・金山体験住宅の事業変更(現行廃止)
- ・スキー場リフト料金改定(令和2年度～)
- ・未納強化と公金収納専門員の配置
- ・団体に対する町単独補助金の一部減額

## ▼公共施設の在り方検討

[主な検討内容]

- ・冬季間の施設閉鎖(蔵史館、大堰休憩施設、体験住宅)
- ・町有施設の公売拡大
- ・遊休施設の解体

## ▼各検討委員会の開催

廃校の利活用や交流人口の拡大、SNSの活用などについて検討委員会を設置し、課題解決に取り組んでいます。

財政運営をよりオープンにし、財政健全化を積極的に進めるため、町民の皆さんに予算編成方針を公表します

# 令和3年度

# 予算編成方針

「対話」を重視し住民ニーズを反映した予算に  
ポストコロナを見据えた町づくりを

## 予算編成の基本方針

すべての町民と訪れる人が、将来にわたり「住んで良し、訪ねて良し」と思える町。令和3年度は、この理想の姿を目指して、各分野のニーズを反映させ、予算編成を進めていきます。その中で特に重視したいのは、町民の皆さんとの「対話」。町づくりの主旨は、言うまでもなく金山に暮らす皆さんです。時代の変化や人口減少に適応した町の運営を実現するために、「この事業は本当に町民のためになるのだろうか」を突き詰めて考え、現在、そして未来にわたり希望の持てる町を実現していきます。

## 令和3年度予算編成におけるキーワード

今後もキーワードとなるのは、やはり新型コロナウイルス。町

## 事業見直しの状況

早期の財政健全化を実現するために、町では事業の見直しを実施してきました。具体的には、町で実施している全ての事業について、これまでの成果や費用対効果、必要性などの観点から「規模縮小」「廃止」又は「継続」といった事業方針の整理を行いました。あくまで現時点での検討内容ですが、左記に一部を紹介いたします。事業の見直しについては、マイナスと捉える傾向もありませんが、安定した行政サービスを提供するため、必要であると考えています。今年度まとめた見直し内容については、関係者と調整させていただきながら、令和3年度予算にも反映させる予定です。

## 住民ニーズを反映した事業の実施に向けて

新型コロナウイルスの影響により、地方交付税の大幅な削減も見込まれる中で、国からの交付金等に大きく財源を依存している当町にとって、さらに厳しい状況が続くことも想定されます。このような状況から、現在だけでなく、今後見込まれる将来のニーズを捉え、町民の皆さんにとって「本場に必要ない事業」を選択することが、財政運営において重要であると考えます。事業見直しは、町民の皆さんのご理解をいただきながら、総合的に行政サービスの向上が図られるよう、引き続き慎重に取り組んでいきます。

## 将来の人口減少を見越した町づくりを

当町の人口構成は、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、15年後には総人口が4千人を下回る見込み。2040年には、高齢者を支える15歳から64歳の生産人口層が、現在の60%程度となることが想定されています。

これまで人手があることで解決できていた各種サービスが、サポートする側の人口が減少することなどから、現在の手法では対応できないことも予測されます。将来の高齢化社会の姿に適応したサービスのあり方やサポート体制の構築を今から取り組んでいく必要があると考えています。

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総人口(人)	5,829	5,277	4,814	4,376	3,963	3,550
0～14歳	704	544	524	471	417	369
15～39歳	1,283	1,108	948	845	789	680
40～64歳	1,966	1,696	1,425	1,219	1,101	1,003
65歳以上	1,876	1,929	1,917	1,840	1,656	1,497
(うち75歳以上)	1,082	1,000	1,026	1,078	1,111	1,050
生産人口率	55.7%	53.1%	49.3%	47.2%	47.7%	47.4%
(15～64歳人口)	3,249	2,804	2,373	2,064	1,890	1,683
高齢化率	32.2%	36.6%	39.8%	42.1%	41.8%	42.2%

注「人口」は、2015年は国勢調査、2020年は10月31日現在の住民基本台帳人口、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計値を使用。

## 目標 4 未来につながる産業 農林業・商工業の振興

- ・大規模圃場整備事業の推進
- ・農林業における儲かる仕組みづくりと担い手育成強化
- ・商工事業者の持続的発展の支援等

## 目標 5 美しい景観の保持

- ・現代的課題を考慮した街並み景観100年運動の継続・発展
- ・金山川および町内河川環境美化の推進

## 目標 6 多様な人材の活用と育成

- ・小学校の統合に向けた円滑な準備と実施
- ・学力向上と思いやりの心をはぐむ教育の推進
- ・一人一人が活躍できるまちづくり

## 目標 1 少子高齢化、人口減少及び健康長寿対策の推進

- ・未就園幼児等の子育て支援の充実
- ・健康意識の醸成と軽運動等の日常化による健康長寿の推進
- ・中高齢者の小グループ活動の充実による生きがいづくり

## 目標 2 町財政の早期の健全化

- ・事務事業の見直しとその実践
- ・診療所の適切な運営
- ・グリーンバレー神室一帯の魅力アップの追求と検証

## 目標 3 防災・減災対策

- ・地域防災組織の機能強化
- ・防災訓練等の充実
- ・冬期生活の快適さの確保